



令和6年11月25日(月) 岐阜県発表資料			
担当課	担当者		電話番号
環境生活政策課	生物多様性企画監	江崎	内線2920 直通058-272-8231 FAX 058-278-2605
国立大学法人東海国立 大学機構 岐阜大学	教育学部准教授	須山	直通058-293-2258 FAX 058-293-2258

令和6年度岐阜大学シンポジウム・ 岐阜県生物多様性シンポジウムを開催します (参加者募集)

県では、岐阜大学と共催で、岐阜県の絶滅危惧植物と外来植物をテーマにしたシンポジウムを開催します。

このシンポジウムは、県で進めているレッドリストの改訂・生態系被害防止外来種リスト策定の調査からみえてきた岐阜県の野生植物の現状や課題をもとに、自然環境の持続可能な利用について、県民・研究者・行政が共に考えることを目的に開催するものです。

広く、県民の皆様のご参加をお待ちしております。

記

- 1 日 時 令和6年12月14日(土) 13:00~16:30
- 2 会 場 岐阜大学講堂(岐阜市柳戸1-1) ※WEB配信も行います。
- 3 講演内容 「岐阜県の絶滅危惧植物・外来植物」
たかの ひろゆき
 高野 裕行 氏(自然学総合研究所主任研究員)
 「リストづくりの困難さ、リストから見える減少要因」
ふじい しんじ
 藤井 伸二 氏(人間環境大学環境科学部准教授)
 「鹿による植物相の破壊」
あんどう まさき
 安藤 正規 氏(岐阜大学応用生物科学部准教授)
 「絶滅危惧植物の基礎的研究」
たてまつ かずあき
 立松 和晃 氏(内藤記念くすり博物館学芸員)
すやま ちか
 須山 知香 氏(岐阜大学教育学部准教授)
- 4 定 員 150名(先着順)
- 5 受講料 無料
- 6 申込方法 右の2次元コードからお申込み下さい。
- 7 申込締切 令和6年12月6日(金)
- 8 問合せ先 環境生活政策課生物多様性係(電話:058-272-8231)



【講師紹介】

須山 知香 氏

岐阜大学教育学部准教授。専門分野：植物の系統分類、理科教育、博物館。

本シンポジウムのオーガナイザー（世話役）。

岐阜県植物誌調査会副会長、岐阜県植物研究会運営委員。岐阜県のレッドデータブック改訂調査検討委員会植物専門部会長・生態系被害防止外来種リスト作成調査検討委員、環境影響評価審査会、岐阜県自然環境保全審議会自然保護部会、愛知県環境影響評価審査会、国土交通省高山国道事務所飛騨地域エコロード検討委員会、豊橋市文化財保護審議会の委員として、希少種や外来種の調査研究および保全活動を行っている。

高野 裕行 氏

一般財団法人自然学総合研究所主任研究員。専門分野：植物分類。

岐阜県レッドデータブック改訂調査検討委員会及び岐阜県生態系被害防止外来種リスト作成調査検討委員会の委員として、岐阜県のレッドリスト、生態系被害防止外来種リストの作成に携わっている。岐阜県植物研究会会長。岐阜県植物誌の分担執筆。技術士（環境・建設・森林・農業・総合技術監理部門）として環境保全に取り組んでいる。

藤井 伸二 氏

人間環境大学環境科学部准教授。専門分野：植物分類学、保全生物学、博物館資料。

地域植物相、植物地理、植物分類に関する研究を行っている。絶滅のおそれのある野生生物の選定・評価検討会維管束植物分科会委員、生態系被害防止外来種リスト植物ワーキンググループ委員などを務める。

安藤 正規 氏

岐阜大学応用生物科学部准教授。専門分野：森林動物、野生動物の保護管理、生物間相互作用。

岐阜県のニホンジカ、ニホンカモシカ、ツキノワグマ特定鳥獣保護管理計画検討会委員として、岐阜県内のニホンジカの生息個体数推定や下層植生衰退状況の把握等に取り組んでいる。

立松 和晃 氏

内藤記念くすり博物館学芸員。専門分野：送粉生態学、植物生態学。

花と花にくる動物、現在は特にスズメバチ類に着目した研究を行っている。博物館学芸員として、日々絶滅危惧種の保全や、植物・医薬学の歴史についての企画展やイベントを行っている。